

新型コロナワクチンの接種を受けられる妊婦さんへ

新型コロナワクチンは mRNA ワクチンと呼ばれる新しいタイプのワクチンです。中・長期的な副反応や胎児および出生児への安全性に関しては今後も情報収集が必要な段階ではありますが、妊婦さんが新型コロナウイルスに感染した場合、重症化や早産などのリスクが上昇するという報告もあることから、現時点では世界的に接種のメリットがリスクを上回ると考えられています。

当院では妊娠 12 週以降のワクチン接種を推奨しています

※当院ではワクチンの予約を行っていません。

ワクチン接種前後の妊婦さんとお腹のなかの赤ちゃんの管理にあたっては母児管理のできる産婦人科施設などでワクチンを接種することが望ましく、なるべく接種前後に超音波やドップラー検査などで胎児心拍を確認する。直前の検査が難しい集団接種の場合、接種前後 1 週間以内に妊婦健診を受診することをお勧めしています。



そこで当院でも…

新型コロナワクチンを接種する予定の日の 1 週間前

新型コロナワクチンを接種した日の 1 週間後

を目安に妊婦健診の受診してください※妊婦健診の補助券の使用可能。

ワクチン接種の日程が決まりましたら、接種の 1 週間前と、1 週間後に妊婦健診の予約をお取りください。

接種するワクチンの種類（メーカー）によって、接種期間が 3 週間のものや、4 週間のものがありますので、各自確認をお願いいたします。

妊婦健診の予約をいつ入れてよいかわからない等、お電話でのご相談は午後 3 時から午後 5 時にお願いいたします。

接種後に腹痛や出血、胎動減少などの症状があればすぐに産科外来へ電話相談してください。

